

兵庫県のみ漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 2号)

大型珪藻コシノディスカスは確認されませんでした。海域全般において、栄養塩を消費する珪藻類はほとんど見られません。しかし、神戸地先東部のみ、キートセロス・スケルトネマ等が発生しています。窒素は、陸水の影響で高くなっている神戸地先東部を除き、概ね $4 \mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

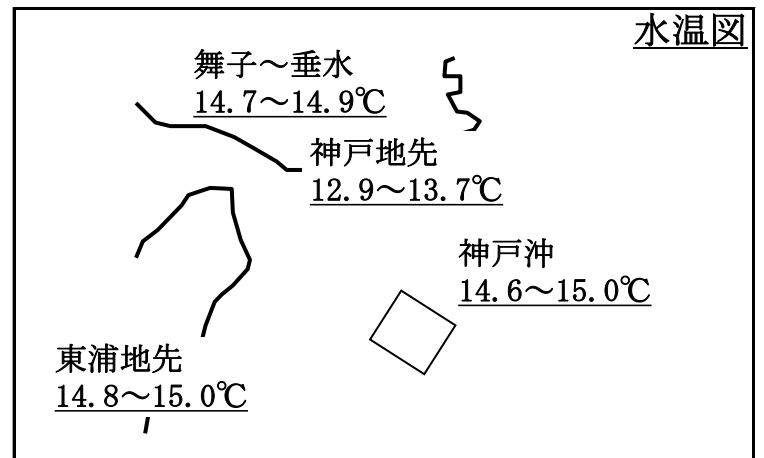
(水温) 神戸地先は平均13.9℃、神戸沖は平均14.8℃、東浦地先は平均14.9℃。
 (塩分) 神戸地先：30.31~32.11psu。神戸沖：31.95~32.15psu。東浦地先：32.73~32.14psu。
 (珪藻)

陸水の影響で栄養塩の値が高くなっている神戸地先東部のみ、キートセロス・スケルトネマが確認されるが、発生量(海水1 mLあたり200~300細胞)は少ない状況である。また、ユーカンピアもごく僅か(海水1 mLあたり10~30細胞)であるが確認された。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	18.1	13.9	14.1	14.9
	窒素	5.8	11.4	9.3	4.1
	リン	0.27	0.58	0.62	0.52
神戸沖	水温	19.3	14.8	14.5	15.0
	窒素	2.3	4.2	6.5	3.5
	リン	0.40	0.56	0.60	0.50
東浦地先	水温	19.3	14.9	14.4	15.1
	窒素	2.4	4.3	5.9	3.5
	リン	0.38	0.51	0.56	0.49

(11/22)

(12/23)



栄養塩 (窒素) 図

2021年12月23日調査

上げ潮~下げ始め (明石海峡：東流)

調査時間； 8:07~10:16

